

講演会

世界遺産の魅力

～玉川上水の可能性～



1972年ユネスコによって制定された世界遺産条約は、今では世界中に1200の文化、自然、複合遺産が認定され、そのうち日本には25がある(2024年1月現在)。今回の講演では、世界遺産の魅力、そして玉川上水を世界遺産に登録するための取り組みや条件について、参加者と一緒に考える。

とき: 2024年

7月13日(土)

午後2時～3時45分

(午後1時40分開場)

ところ: **武蔵野プレイス**

武蔵野市境南町2-3-18

(JR武蔵境駅南口 徒歩1分)



講師: 山下 邦明氏

上智大学国際協力人材育成

センターアドバイザー

元ユネスコ職員(本部・パリ)

●定員: 50名 (申込順、事前申込が必要)

●参加費: 無料

●申込み: 玉川上水ネット

Eメール tshotaru39@kir.biglobe.ne.jp

(お名前、住所、電話番号を明記)

又は下記電話

090-8033-8517(事務局長・鈴木)



玉川上水: 境橋から上流を臨む

1971年上智大学外国語学部英語学科卒。74年特定非営利活動法人日本ユネスコ協会連盟(略称: 日ユ協連)事務局に入局。

94年国際連合教育科学文化機関(UNESCO、パリ)に奉職。2003年国立大学法人九州大学言語文化研究院教授に就任、同研究院長、総長特別補佐などを歴任。

ユネスコを中心に国際社会への貢献と国際機関・国際協力人材育成に取り組み、数々の成果を上げてきた。

主催: 玉川上水ネット

日本ユネスコ協会連盟の未来遺産「玉川上水・分水網の保全活用プロジェクト」の実施団体です